

# クリエイティブな知財部への変革：ダイキン工業の戦略的取組み

## 組織の再定義：防衛から「事業の伴走者」へ



事業を守る「守衛」

売上高**5兆円**超の  
グローバル経営を支える知財

海外売上比率84%、170カ国で展開する空調事業の競争力を、戦略的な知財基盤が支える。



価値を創る  
「伴走者」へ



客観データ



現場の  
「目利き」

## 変革を加速させる「4つの戦略的柱」

### R32冷媒の無償開放：オープン&クローズ戦略

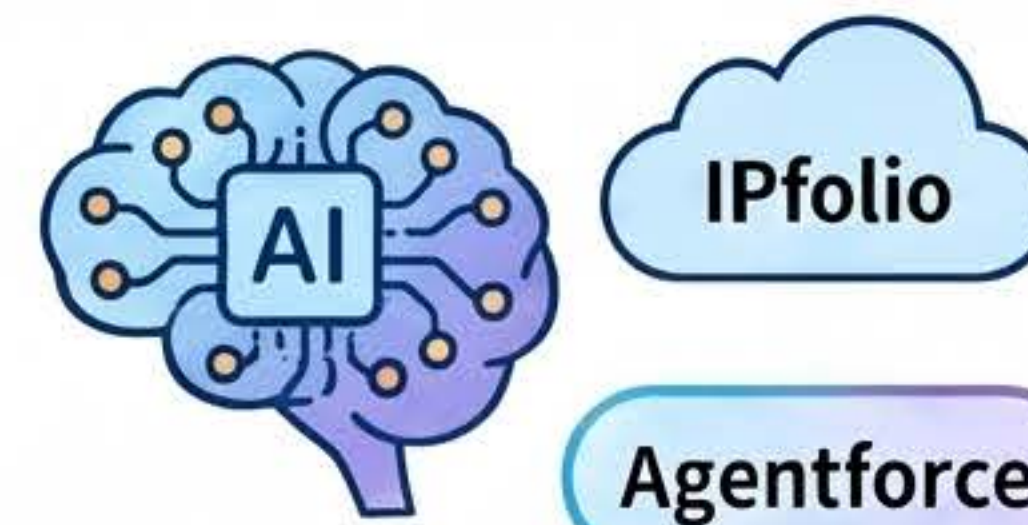


基本特許を無償開放して「仲間づくり」と市場創出を行い、周辺技術で差別化を図る。

権利不行使を 世界のR32エアコン 指計される  
宣言した特許数 累計販売台数 CO<sub>2</sub>排出抑制効果



### 生成AI・データ基盤 による高度化



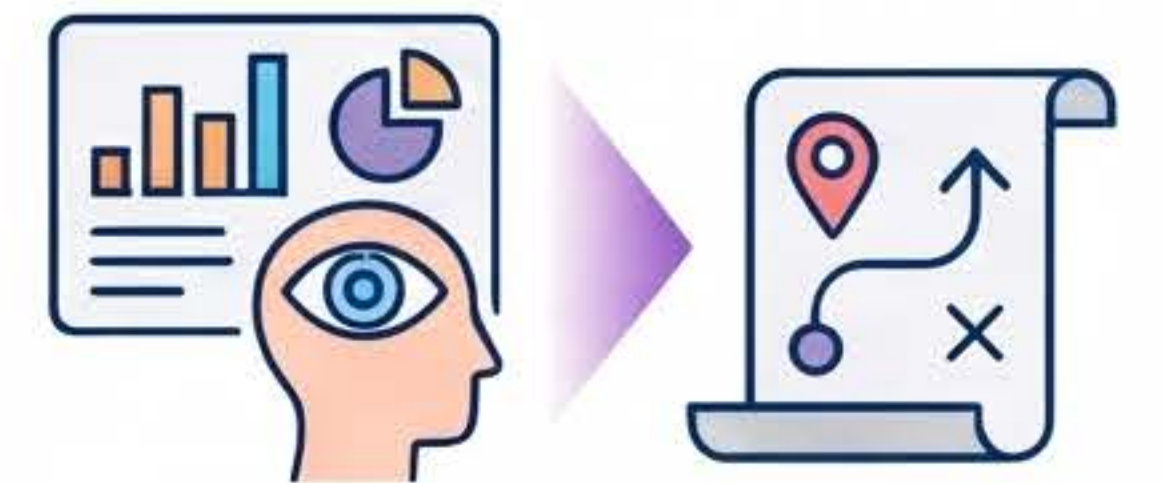
AIが定型業務を代替し、人はより高度な戦略業務へシフトする。

### 人財育成： ダイキン情報技術大学 (DICT)



2025年度までに2,000名の育成を目指す。

### 客観データと現場の 「目利き」の融合



外部の知財スコアと社内の実態評価を検証し、戦略の妥当性を常にアップデート。